

平成30年度石川県防災総合訓練に展示する機器の詳細仕様

1 災害対策用移動通信機器


種類	名称	写真	仕様
簡易無線機	IC-UH35CMT (ハンディ)		【サイズ】 56(W)mm× 36(D)mm× 97(H)mm *アンテナを除く 【重さ】310g 【連続運用時間】※ 最大 24 時間
MCA無線機	EK-6175A (ハンディ)		【サイズ】 約 58(W)mm× 約 35(D)mm× 約 149(H)mm *アンテナを除く 【重さ】360g 【連続運用時間】※ 約 18 時間
衛星携帯電話	ワイドスターII (据置)		【サイズ】 縦約 196mm× 横約 180mm× 厚さ約 39mm 【重さ】1.3kg 【バッテリー】※ 連続通話時間 22 時間 連続待受時間 26 時間

※ 時間はいずれも通常想定される使用例


2 ICTユニット

<機器構成>


バッテリー(2本)
(本体、Wi-Fi用)
(容量: 22,000mAh)
(重量: 580g)




ユニット本体
(IP電話用構内交換機、
情報処理サーバ)
(重量: 約500g)




**Wi-Fi アクセス
ポイント**
(重量: 約100g)



ゲートウェイ
(外線と接続用)
(重量: 約500g)




※アタッシュケース
に格納
**重量合計:
約4~6kg程度**



その他 (LANケーブル、電源アダプタ、
小物類) (重量: 約200g)

<利用イメージ>



大規模災害等で地上回線の途絶時には、衛星回線と接続して利用することも可能

衛星携帯電話

地上回線

無線LAN (Wi-Fi) による通信エリア

広域の通信ネットワーク

ICTユニット

【ICTユニット(アタッシュケース型)の特徴】

- 1) 普段のスマートフォンやタブレット※)を活用した音声通話とデータ通信を提供(直径約100m範囲)
- 2) 衛星回線・光ファイバ等との接続により、遠隔地との発着信が可能
- 3) アタッシュケースで持ち運び可能。配線等が容易で10分以内に利用開始可能。梱包のバッテリー1本(22,000mAh)で連続8時間使用可

※) ICTユニットから音声通話用のスマートフォンアプリをダウンロードし、起動することにより、スマートフォンの電話番号をICTユニット内の通信での内線番号として利用可能。

3 臨時災害放送局設備

【FM送信設備】



【送信アンテナ】



【本仕様は、北陸総合通信局配備のもの】

発射可能な周波数、送信出力(※)	76.1MHz~89.9MHz まで (市販のFMラジオやカーラジオで聴取可) 最大出力 100W (無段階で設定可能)
FM送信設備の概要	FM送信機1台、オーディオプロセッサー1台、オーディオミキサー1台、CDプレーヤー1台が1筐体に収容
アンテナ、付属品等	送信アンテナ一式、伸縮マスト(2m~10m)1基、マイクロフォン1本、ヘッドフォン1個、電源ケーブル(ドラム30m)
機器大きさ・重量	幅 520mm×高さ 600mm×奥行 628mm 重量約 35kg
電源電圧	AC100V±10% (消費電力約300W)
その他	FM/AM 携帯ラジオ(乾電池式20台)

※ 実際に発射可能な周波数や出力は、送信場所その他の条件により制限があります。